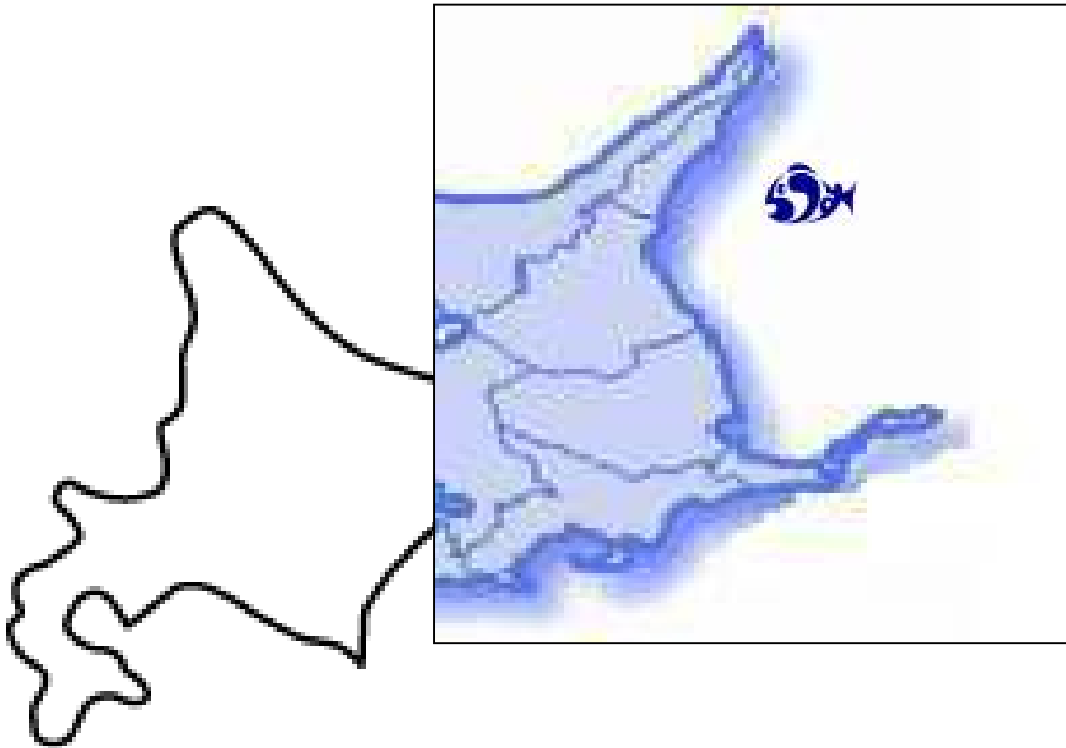




平成18年度 決算報告

羅臼の台所事情

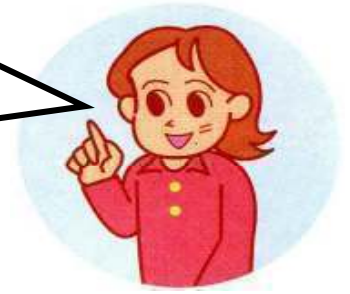
～ 町のお金はこのように使われました ～



羅臼町役場 総務企画財政課



羅臼町のお金の使われ方について説明します。
皆さんの支払った税金や国・道から支払われるお金がどれだけあり、どのようなところに使われているのかをお知らせします。



町には7つの会計があり、それぞれ歳入と歳出があります。全体を見てみましょう。

平成18年度 決算

		歳入	歳出	差引
1.一般会計		38億3,782万円	37億5,673万円	8109万円
特別会計	2.国民健康保険	11億4,614万円	12億2,196万円	△7,582万円
	3.介護保険	2億9,715万円	2億7,060万円	2,655万円
	4.老人保健	6億1,621万円	6億1,108万円	513万円
	5.温泉	3,215万円	2,882万円	333万円
公営企業会計	6.水道事業	2億681万円	2億5,069万円	△4,388万円
	7.病院事業	4億8,074万円	5億6,791万円	△8,717万円
計		66億1,702万円	67億779万円	△9,077万円



病院の今までの赤字額合計は約7億円になります。

【参考】

平成20年度の決算からは、全会計の合計額で赤字額が大きく発生した場合は、財政再生団体(財政再生団体となった例としては、北海道夕張市などがある)として位置づけられ、今まで当然のように行われていた事業は、赤字が無くなるまで実施できないという事態になります。

歳入

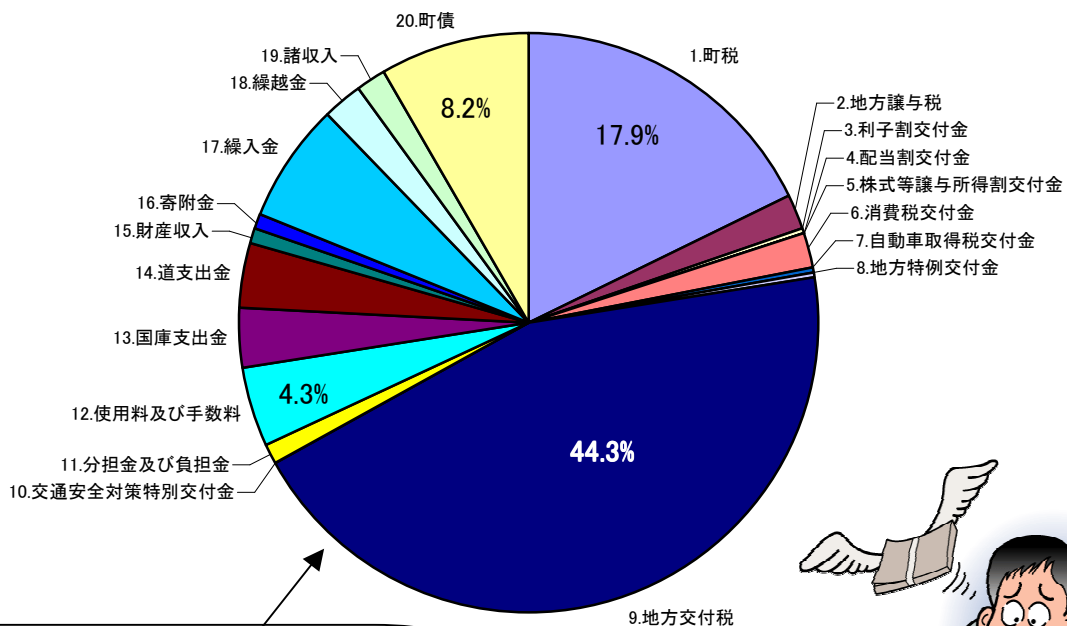
(町に入ってくるお金です)

私たちの納めた税金は、全体の17.9%です。



1.町税	6億 8,550万円	町民の皆さんからの税金
2.地方譲与税	7,601万円	自動車重量税等、国税から町への配分
3.利子割交付金	232万円	預金利子に係る税の交付金
4.配当割交付金	128万円	株式等の配当に対する道税からの配分
5.株式等譲与所得割交付金	97万円	株式等の譲渡益に対する道税からの配分
6.消費税交付金	7,427万円	国から町に交付される消費税
7.自動車取得税交付金	751万円	自動車取得税の交付金
8.地方特例交付金	1,851万円	国の減税により町の収入不足を補うための交付金
9.地方交付税	17億 94万円	国から配分される税金
10.交通安全対策特別交付金	54万円	交通安全対策のための交付金
11.分担金及び負担金	4,528万円	保育園や福祉施設などの利用者の負担金
12.使用料及び手数料	1億 6,654万円	町営住宅使用料や戸籍等の証明手数料
13.国庫支出金	1億 3,439万円	国からの補助金や負担金
14.道支出金	1億 3,663万円	道からの補助金や負担金
15.財産収入	2,866万円	町有財産の賃貸料や預金利息
16.寄附金	3,204万円	町民の皆さんや多くの方々からの寄附金
17.繰入金	2億 5,365万円	町の貯金(基金)からの繰入金
18.繰越金	8,434万円	前年度から持ち越したお金
19.諸収入	7,264万円	その他の収入
20.町債	3億 1,580万円	地方交付税の削減分の一部を借りるお金

歳入 38億3,782万円



9.地方交付税は、歳入の半分近くを占めていますが、H17と比べて2億円も少なく、ピーク時に比べると6億円も減っています。



歳出

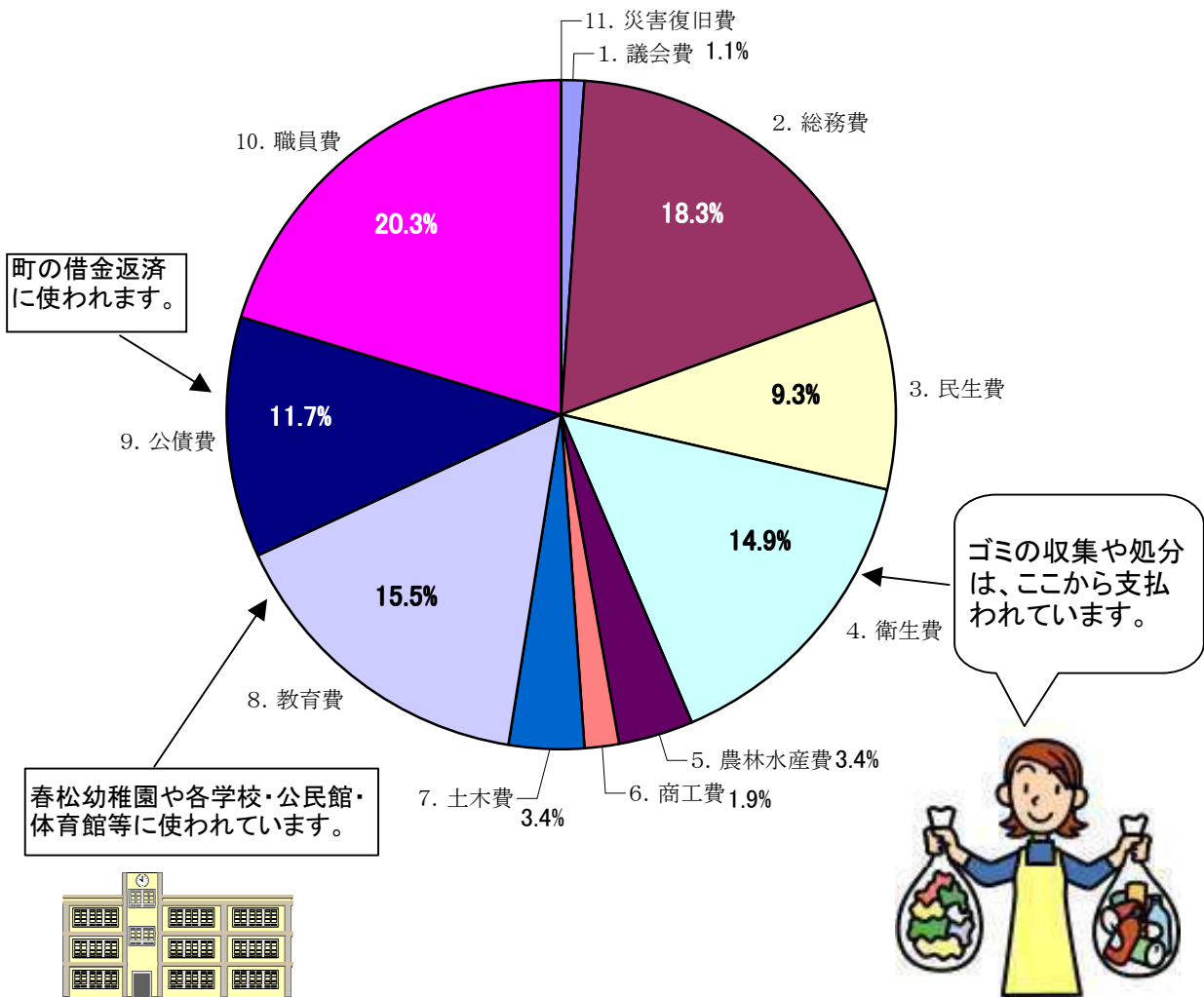
(町のために使われたお金です)

詳しくは次のページを見て下さい。



1. 議会費	4,100 万円	議員の報酬や議会活動のための経費
2. 総務費	6 億 8,824 万円	町の財産管理や町税の事務などの経費
3. 民生費	3 億 5,014 万円	老人や身障者等の福祉や保育園などの経費
4. 衛生費	5 億 6,030 万円	保健、合併浄化槽、ゴミ等の環境対策の経費
5. 農林水産費	1 億 2,894 万円	農林・水産業の振興や深層水活用等の経費
6. 商工費	7,084 万円	商工業・観光振興や世界自然遺産の保護管理等の経費
7. 土木費	1 億 2,845 万円	道路整備、維持補修や除雪等の経費
8. 教育費	5 億 8,378 万円	小中学校や社会教育、体育館事業等の経費
9. 公債費	4 億 3,942 万円	事業を行うために借りたお金の償還金
10. 職員費	7 億 6,375 万円	職員の人件費
11. 災害復旧費	187 万円	災害に遭った場合の復旧経費

歳出 37億5,673万円



★どんな事に使われているのでしょうか？★

1 議会費	議会議員報酬や議会運営するための経費	4,100 万円
-------	--------------------	----------

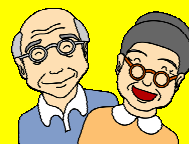
2 総務費		6 億 8,824 万円
	役場庁舎の管理費	2,775 万円
	消防署を運営するための負担金	2 億 2,095 万円
	国保病院建設基金やまちづくり基金(貯金)等	2 億 4,635 万円
	町内バスを運行するための委託料	2,940 万円
	公営住宅の補修費等	1,143 万円
	町内防犯灯や電気料補助等	448 万円
	電子自治体情報システム負担金や町ホームページの経費	2,195 万円
	防災無線維持管理費	431 万円
	その他公立学校住宅償還金や各種選挙の経費等	1 億 2,162 万円





消防署では救急車・消防車を配備し、いざという時のために、いつでも待機しています。




3 民生費		3 億 5,014 万円
	福寿園の管理運営費	1,158 万円
	福寿園のデイサービス業務運営の委託経費	1,931 万円
	老人ホーム入所に係る措置費	1,020 万円
	身障者補装具給付費や施設入所支援費	5,654 万円
	特別会計(国民健康保険)への繰出金	5,430 万円
	特別会計(介護保険)への繰出金	4,934 万円
	特別会計(老人保健)への繰出金	4,572 万円
	町内全保育園の管理運営費	2,219 万円
	児童手当の給付	3,487 万円
	その他介護予防生活支援事業や重度心身障害者医療扶助等	4,609 万円



4 衛生費		5億 6,030万円
生活習慣病・がん検診・各種予防接種に関する経費	1,133万円	
葬斎場や墓地管理運営経費	598万円	
公営企業会計(国保病院)への繰出金	1億 4,367万円	
公営企業会計(水道事業)への繰出金	6,522万円	
合併浄化槽を普及するための助成金等	3,408万円	
し尿処理やゴミの収集・処分に係る経費	2億 6,698万円	
アキサケの内臓やイカゴロ等の水産物から出る処分費	1,380万円	
その他乳幼児医療助成や鳥獣保護管理費等	1,924万円	

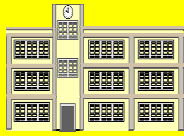
5 農林水産業費		1億 2,894万円
家畜排せつ処理施設整備に係る経費等	1,026万円	
土砂崩れや雪崩等を防ぐ保安のための経費	1,172万円	
羅臼昆布の藻場を広げるための事業	1,085万円	
ウニの生育範囲を広げるための事業	379万円	
漁港の整備や維持管理費	1,628万円	
深層水給水施設整備や管理費	4,683万円	
その他ウニ種苗生産施設や北方四島周辺海域操業に要する経費等	2,921万円	

6 商工費		7,084万円
商工会を運営するための補助	1,096万円	
知床開きを実施するための経費	319万円	
道の駅内の知床らうす交流センター管理費	580万円	
観光協会を運営するための補助	840万円	
オートキャンプ場管理費やセセキ温泉トイレ移設等	1,376万円	
世界自然遺産保護のため知床財団への出資金等	1,778万円	
その他中小企業資金利子補給金やビジターセンター管理費等	1,095万円	



ゴミ処理等に2億7千万円も使っています。
ゴミの量を減らしましょうね。

7 土木費		1 億 2,845 万円
除雪機の借上料・除雪委託料や道路修繕料等	3,459 万円	
望郷台への道路改良工事の経費等	8,520 万円	
その他道路・排水施設工事	866 万円	

8 教育費		5 億 8,378 万円
英語指導助手を招くための経費	515 万円	
各学校のコンピューターリース料	1,439 万円	
各小学校を管理運営するための経費	4,961 万円	
各中学校を管理運営するための経費	3,155 万円	
春松幼稚園建設や羅臼保育園補修工事等	2 億 8,266 万円	
ふるさと少年探検隊等の事業に係る経費	149 万円	
公民館の管理費	1,635 万円	
体育館の管理費	1,178 万円	
町民スキー場管理費	607 万円	
総合グラウンド管理費	403 万円	
温水プール管理費	2,354 万円	
給食センター管理費や食材料等	6,894 万円	
その他図書室・郷土資料室やスポーツ振興事業等	6,822 万円	

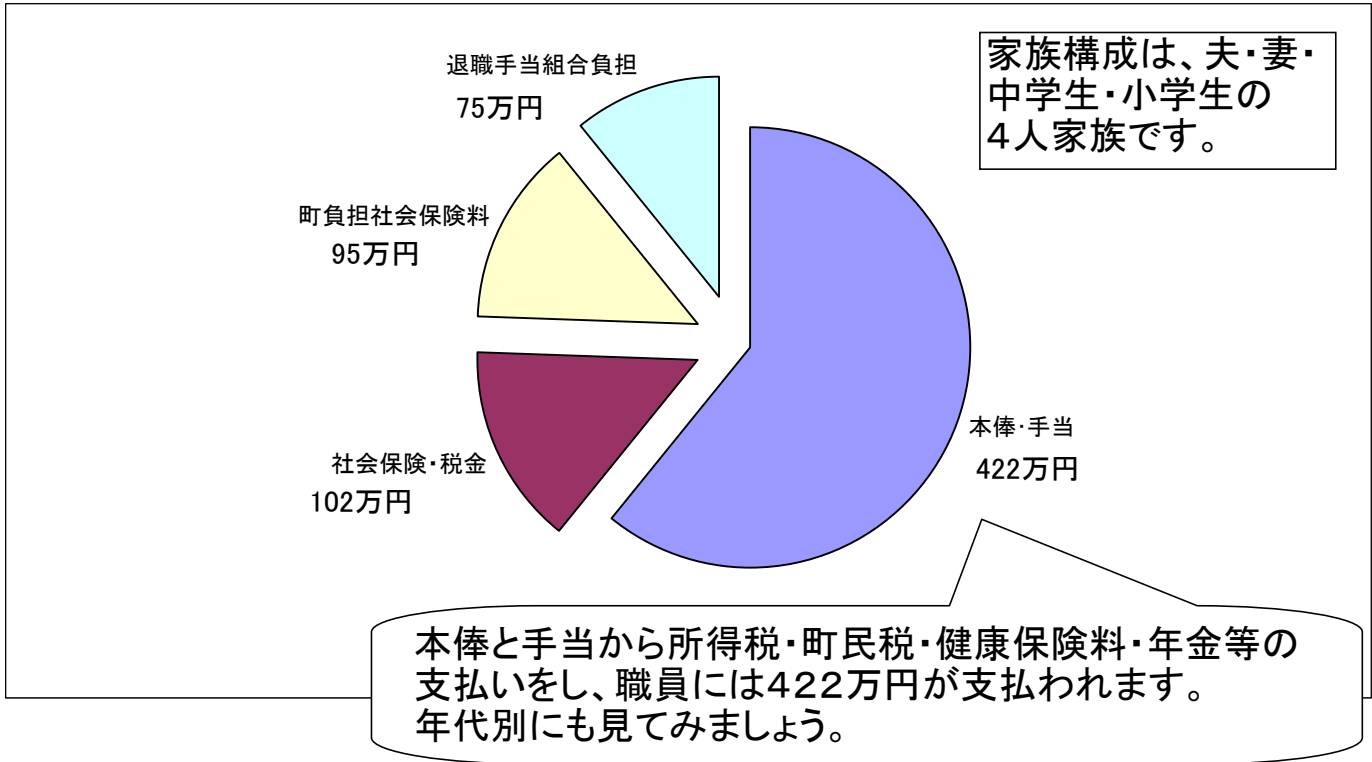


去年は雪が少なかったもので、除雪費も3400万円ぐらいで済みましたが、いつもの雪の量であれば、7000～8000万円も必要になるんですよ。

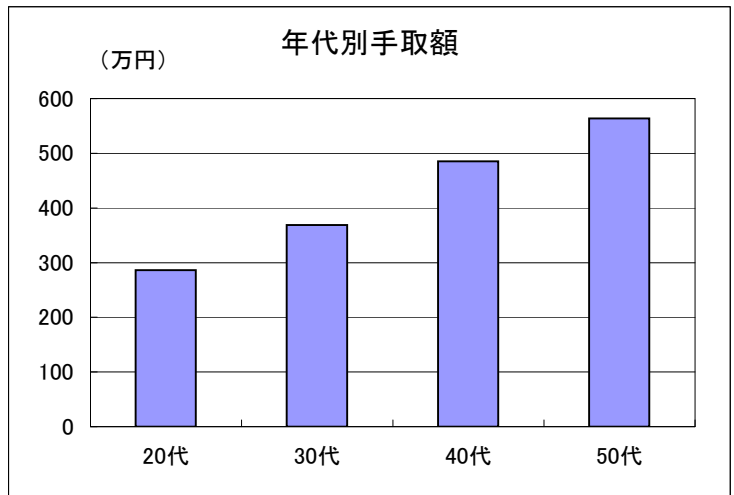
9 公債費	1年間の借金返済額	4億 3,942万円
-------	-----------	------------

10 職員費	町職員の人件費	7億 6,375万円
--------	---------	------------

●職員の中堅層(35～45歳)の1人分の人件費平均です。(1年分)



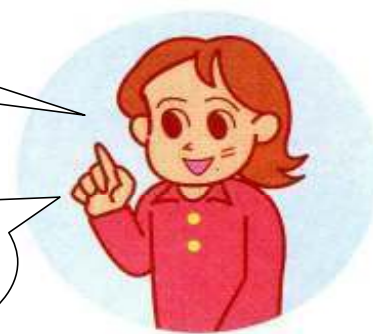
職員の給料は、通常の10%をカットして支払っています。



11 災害復旧費	災害に遭った場合の復旧費	187万円
----------	--------------	-------

歳出 37億5,673万円

町民一人当たりでは、どれぐらいの金額になるのか見てみましょう。



1年間の金額を町の人口で割ったものです。

町民一人当たり使われた額(円)

議会費	6,451
総務費	108,282
民生費	55,088
衛生費	88,153
農林水産業費	20,286
商工費	11,145
土木費	20,210
教育費	91,847
公債費	69,134
職員費	120,162
災害復旧費	295
計	591,053

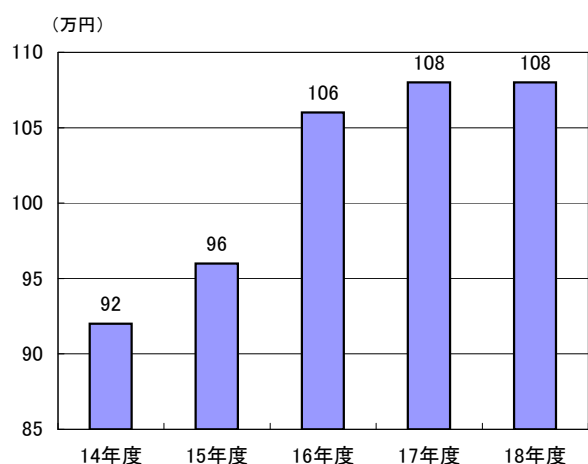
町民一人当たりの負担額(円)

町民税(個人)	38,666
法人税(法人)	1,428
固定資産税	42,250
軽自動車税	1,510
たばこ税	10,592
入湯税	552
計	94,998

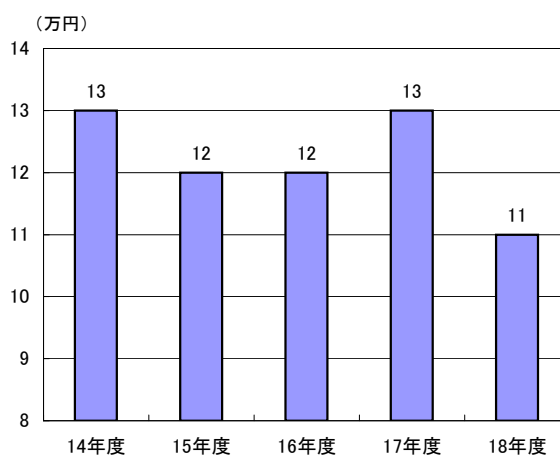
18年度の借金は108万円です。

18年度の貯金は11万円です。

町民一人当たりの借金の推移(全会計の合計)



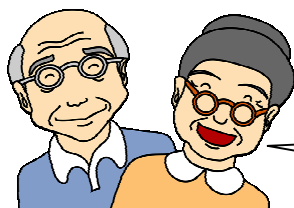
町民一人当たりの貯金の推移



今までは、一般会計について説明しましたが、特別会計や公営企業会計についても簡単に説明します。使われている金額は、1ページをご覧ください。



特別会計	国民健康保険	町全体の65%以上の方が国民健康保険に加入しています。病院受診をした時に本人が支払っているのは3割で、残り7割は国民健康保険から各病院に支払いしています。
	介護保険	高齢により体が不自由になったり認知症の方などが、ヘルパーさんを使った生活介護、施設入所などした場合の料金の9割を支払いしています。(利用する上で、認定が必要です)
	老人保健	75歳以上の方が病院受診した場合、本人支払い分の医療費一部を老人保健から支払いしています。(所得制限があります)
	温泉	温泉施設・温水プール・ビジターセンター・福寿園・役場・羅臼小学校等で温泉熱を利用しています。そのために維持管理をしています。
公営企業会計	水道会計	町内にある3ヶ所の水道施設の維持管理をし、皆さんの家庭まで安全でおいしい水を供給しています。この会計は赤字なので、今後料金値上げを検討しています。
	病院会計	町内唯一の病院です。現在、赤字額が大きく膨らみ、病院の形態を変更することを検討しています。一部救急受け入れ停止など、皆様に大変ご迷惑をおかけしております。



特別会計や公営企業会計にはそれぞれの役割があるんですね。

滞納があります！

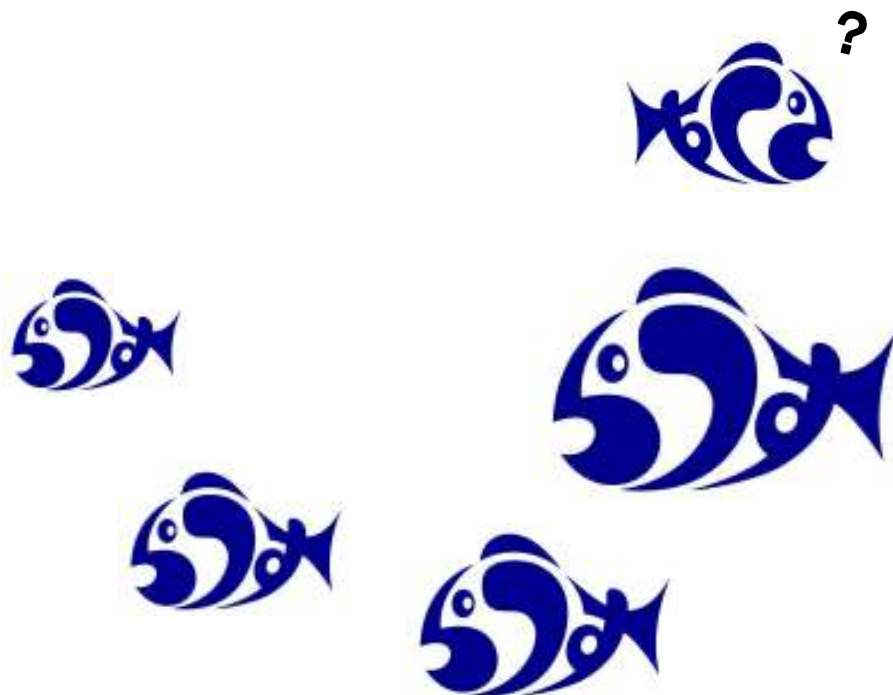
税金や使用料等の滞納があります

町民税	1億 1,324万円
固定資産税	1億 4,809万円
軽自動車税	89万円
国民健康保険税	4億 7,803万円
公営住宅料	4,842万円
給食費	604万円
水道料	2,350万円
合計	8億 1,821万円

町民は、税金や使用料を支払う義務があります。その支払われたお金は、町の運営を支えるための重要なものです。しかし、上記のとおり多額の滞納があり、町の運営に大きな支障となっています。

町では、公正・公明・公平の観点からも滞納金を回収するために、悪質滞納者の氏名公表や釧路・根室広域地方税滞納整理機構を活用しながら、差し押さえ等を実施し回収に努力しています。

貯金も底を突き、借金だけが残ってしまいます。
税金を支払うのは町民の義務です。



※これは、平成19年11月22日の道新に掲載された内容です。

●連結実質赤字比率の特に高い市町村●

市町村名	2006年度 連結実質赤字比率	05年度
夕張市	766.3	362.3
赤平市	75.7	69.3
胆振管内白老町	42.6	48.1
後志管内積丹町	41.8	52.1
室蘭市	34.9	56.3
留萌市	28.3	28.3
根室管内羅臼町	24.7	24.4
網走市	24.7	28.4
釧路管内釧路町	24.2	19.3
美唄市	19.2	20.5

(単位は%)

町の台所は決して余裕がある状態ではありません。町内各施設では有料化や休止、事業の縮小・職員の給料カット等を行い、赤字を減らしていくために努力しています。

今後とも町民皆様のご理解とご協力をお願いします。

発行平成19年12月25日
羅臼町役場総務企画財政課
(電話87-2111)